

令和6年度事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人 まめなかな

1 事業の方向

以下の事業を実施する。

- ・認知症対応型共同生活介護事業所「まめなかな」は、人員不足等諸事情にて令和6年10月～令和7年3月まで休業していた。
- ・小規模多機能さくらそうは令和3年12月1日より運営している。
- ・コロナの影響で人混みへ出かけたり、他の方々との交流ができなかった。

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位千円)
(介護予防)認知症対応型共同生活介護事業	介護保険対象サービス事業として「グループホームまめなかな」を運営。新しい施設で自宅に準じた生活と、残された機能を引き出す介護を行う、認知症の軽減と進行を遅らすことができる。定員は9人で満室。要介護3～5 (令和6年10月～令和7年3月まで休業)	(A)平成12年10月1日より通年 (B)高山市赤保木町1059番地 (C)8人	(D)要支援2、要介護5までの認知症高齢者 (E)9人	38502
(介護予防)小規模多機能事業所	令和3年12月1日より小規模多機能事業所を開所する。	(A)令和3年12月1日より (B)高山市赤保木町970-1 (C)20名	(D)、要介護の高齢者 (E)登録20人 通い12人 泊り8人	55221

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人 数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の 金額(単 位:千円)
③「老いても生き 生きと暮らし続け ることが出来る」 町づくり事業 ①	27年8月、古い蔵を改築し「まめなカフェ」 を開設した。 グループホームや小規模多機能事業所さ くらそうの皆様を始め、近隣住民の皆様 に 実地出来しなかった。	(A)平成27年8 月より通年 毎月1回土 曜日の午後 (B)高山市赤保 木町1058 (C)3名	(D)地域住民 ・まめなかな 入居者 (E)約30名	0
⑤高齢者・	「株式会社ゆったり」が平成25年8月 から 『シェアハウスまめなかな』を定員8名で 新築開業し運営を当法人で行い、平成28 年12月には「シェアハウスみやび」を定 員5名で開所し運営してきたが、両施設と も、平成30年7月に、住宅型有料老人ホ ームに変更し運営している。	(A)平成25年8 月 より通年 (B)高山市赤保 木町969番 (C)2人	(D)高山市民の 高齢者 (E)13人	0
① 託老所事業 ②健康増進に関す る事業	「シェアハウスまめなかな」の1階を利用 しグループホームの入居者と地域の人 と一緒に過ごせるよう広いスペースを らん、音楽、健康体操、趣味の場として 開放している。又、	(A)平成25年3 月より通年 (B)高山市赤保 木町969-1 (C)2人	(D)入所者様 地域住民 各種団体 (E)15名	0
「老いても生き生 生きと暮らし続け ることが出来る」 町づくり事業	1、夏祭り 2、「まめなかな感謝祭」 今年もコロナ 影響で実地出来ない。	(A)1、8月 2、11月 (B)1、まめな かなの前の 道路 2、高山市上切 町公民館 (C)スタッフ全 員	(D)地域住民 まめなかな 入居者 その家族 (D)1、40名 2、50名	0
高山市の委託で 「伴走型認知症相 談会」を開催する。 年3回	認知症の家族を抱えた方からの相談	(A)認知症の家 族又は近隣の方 (B)シェアハウ ス1階・三鷹集 会所 (C)スタッフ数 名	(D)高山市全 域の方 (E)各回3名 ~7,8名	0